

1.日時：2013/5/17 (金) 15:00～17:30

2.場所：BCAO 日本橋事務所

3.進行：市川座長 (レスキューナウ)

4.記録：東根 (建設環境)

5.出席者 (8 名：敬称略・順不同)

市川 (レスキューナウ)、野田 (アジア航測)、高橋 (インフォコム)、高木(富士通エフサス)、大島 (富士通マーケティング)、副島 (大林組)、東根 (建設環境研究所)

6.実施内容

① アクションフロー図の修正、訂正 (前回までのレビュー結果反映)

- ・ 2 回分の検証結果 (アクションフロー図拡大版：項目別アクションフロー図を模造紙に展開したものを) を踏まえ項目別アクションフロー図の確認、修正を実施。
- ・ 主な修正は以下の通りで、新 a31～a47 まで実施し全ての確認・修正を終了。
- ・ アクションフローからナビゲータ (右上肩部分) を削除
- ・ a17 欠番の補正 (a18～a48 ⇒ a17～a47 一番繰り上げ処理)
- ・ 凡例 (右下部分) シンプルな凡例に統一



写真 1 アクションフロー図拡大版：項目別アクションフロー図を模造紙に展開したもの

② エクセル版アクションフロー図のパワポ化

- ・ 項目別アクションフロー図を模造紙に展開したものは、見やすいが通常の取り扱いが難しい。
- ・ エクセル版アクションフロー図をベースに要約版を作成し、パワポの項目別アクションフロー図をリンクして取り扱い易いようにすることとした。
- ・ パワポの項目別アクションフロー図に対しハイパーリンクを行なうため、エクセル版アクションフロー図をパワポ版に移植し、整理を行なって、「アクションフロー図全体_ver3.0 (130517)」とした。
- ・ 手順

①エクセル版アクションフロー図のデータをパワポにコピー

- ②A3版の大きさに入るよう一旦縮小
- ③矢印線を消去
- ④文字の大きさを大きく調整
- ⑤レイアウト調整（ボックスの大きさ、位置）

・主な修整点

- ①災害対策本部（緊急対応チーム）の階層は災害対策本部の階層に吸収。現地対策本部との2階層とした。
- ②災害対策本部→本社、現地対策本部→現地拠点 としてシンプルにした。
- ③a11 災害対応の意思決定の box はひし形から他と同じ長方形とした。
- ④各ボックスの色は白色とし、ひとまとまりのアクションに対し着色した。
- ⑤本社と、現地拠点のアクションは基本的に対になっているので、上下対称形になるようにレイアウトした。背景色もグラデーションを用い、発災直後の濃い色から、本部解散に向けて明るい色になるようにした。

7. 次回研究会

日時：平成 25 年 6 月 21 日（金）15:00～17:00

場所：BCAO 日本橋事務所

議題：①エクセル版アクションフロー図のパワポ化の続き

- ・アクション番号が旧番号（a17 欠番処理を行っていない）なので、新番号に修正。
- ・アクション毎の繋がりをアクションフロー図拡大版を参照し矢印を入れる。
- ・アクション毎に項目別アクションフロー図をハイパーリンク（パワポの機能）する。

※検証で使用したアクションフロー図拡大版はBCAO事務所にて保管いただいている。

※同資料は5/13 B C A O研究会・勉強会の発表会にてお披露目した。

以上



写真2 検討中の様子